

## 法学部主催で研究会

環境に配慮した都市の持続的発展を探る

カナダ・モントリオール市を事例に

5/24(水) 西宮上ヶ原キャンパスで

法学部は環境法を専門とするカナダのマギル大学法科大学院のHoi Kong准教授を招き、「Sustainable Urban Design: The Case of Montreal」をテーマに研究会を開きます。

近年のカナダ・モントリオール市における石油など化石燃料使用規制の動向を紹介し、都市の環境に配慮した持続的な発展を可能にする理論的根拠を探ります。

■日時: 5月24日(水) 17:00~18:00

■場所: 法学部中会議室 西宮上ヶ原キャンパス

■講演者: Hoi Kong 氏

カナダ・マギル大学法科大学院・准教授

■テーマ: Sustainable Urban Design: The Case of Montreal

■言語: 英語(通訳なし)

※一般参加可、無料、申し込み不要

■問い合わせ先

関西学院大学法学部(0798・54・6203)

## 産業研究所×産経新聞講演会

大阪万博・IR - 誘致の成否と成長戦略

6/5(月) 西宮上ヶ原キャンパスで

日本政府は2025年国際博覧会(万博)の大阪での開催に立候補しました。同時に、大阪府と大阪市は総合型リゾート施設(IR)とセットでの開発プロジェクトを計画しています。講演会では、東京五輪も視野に入れた成長戦略について新聞記者が解説します。

■日時: 6月5日(月) 16:50~18:20

■場所: 西宮上ヶ原キャンパス B号館101教室

■講演者: 産経新聞大阪本社経済部 牛島要平記者

※一般参加可、無料、申し込み不要

■問い合わせ先

関西学院大学産業研究所(0798・54・6127)

次号 2017年5月19日(金)発行予定

## 長田典子 理工学部教授



文科省エントランスで研究成果を展示中

6/23日(金)まで

理工学部人間システム工学科の長田典子教授の研究成果が6月23日(金)まで、文部科学省新庁舎2階エントランスで特別展示されています。

消費者のニーズが多様化する昨今、ものづくりの現場では利用者の個性や要望を見極めながら、デザインに高級感や美しさといった感性的な価値を創造することが求められています。

長田教授は、人間の感じ方や価値観を科学的にとらえて、それをものづくりに活かすという感性工学の立場から、一人ひとりの感性を大切にしたいプロダクトデザインやサービスデザインを実現するための研究開発に取り組んでおり、CGやシミュレーションから、生理・心理測定まで幅広い手法を活用しています。今回の展示では人間の感性の仕組みを解き明かす基礎研究から、実際の製品のデザインに活用する応用研究までを紹介しています。

※一般見学可、無料、申し込み不要



■開催期間: 6月23日(金)まで10:00~18:00

■休館日: 土・日曜日

■場所: 文部科学省新庁舎2階エントランス

(http://www.mext.go.jp/joho-hiroba/sp/index.htm/)

★展示期間中の5月29日には講演会を開催します。

■題目: 「感性のものさしをはかってみよう！」

■講演者: 長田典子・理工学部教授

■日時: 5月29日(月) 14:00~16:00

■場所: 文部科学省「情報ひろばラウンジ」

(旧文部省庁舎1階)

